

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証（令和7年度分）

No	事業名	事業概要	総事業費（円）	交付金充当額（円）	事業実績・効果	備考
1	令和7年度不足額給付	物価高騰等による住民生活の支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。	4,830,000	4,830,000	給付金を支給することで、物価高騰等による影響を軽減できた。 (対象世帯数 163世帯/人数254人)	
2	上野村物価高騰対策事業 (R6補正活用分)	物価高が続く中で村内に住民登録があり、運転免許証を所持している全村民へ村内GSでの給油時に割引を受けることができるカードを発行し、エネルギーコストへの支援を行うことで、生活の下支えを図る。	4,798,368	4,798,368	燃油費の一部を補助することで、物価高騰等による影響を軽減できた。 (ガソリン1リットルあたり20円、210,191リットル分及びカード発行費595千円)	
3	上野村物価高騰対策事業 (R6補正活用分)	物価高が続く中で、村民が灯油販売所灯油を購入する時に村民宅への灯油配送料を村が負担、エネルギーコスト支援を行うことで、生活の下支えを図る。	481,589	481,589	灯油配達料を補助することで、物価高騰等による影響を軽減できた。 (灯油1リットルあたり5円、96,318リットル分)	
4	上野村物価高騰対策事業 (R7予備費活用分)	物価高騰が続く中で村内商店で利用できる商品券を村民ひとりあたり1万円分配布することで、生活の下支えを図る。	10,584,500	10,584,500	商品券を配布・利用可能をすることで、物価高騰等による影響を軽減でき、かつ、村内消費を促進することができた。 (商品券利用額9,585千円円および商品券印刷・配布・精算業務等費用1,000千円)	